

～医療的ケアを必要とする現場での医療職と介護職との連携～  
『介護職員の医療的ケア研修』講師略歴

●講師略歴

(1) 本田真利子(社会福祉法人福祉共生会 理事長)

社会福祉法人理事長、介護福祉士

・職 歴

- ・2009 株式会社ホームグランド設立 代表取締役
- ・2019 社会福祉法人 福祉共生会設立、理事長
- ・2020 全職員 110 名 33 事業認可を株式会社から事業譲渡



2009年に「2歳児から100歳までの喀痰吸引」というキャッチフレーズで、ヘルパー派遣事業を立ち上げ、現在も最前線で利用者の声を聴いている。ヘルパー事業を始めたきっかけは、長男が障害を抱えて生まれてきたこと、肺狭窄を患った小さな我が子がバスタオルに包まれて、薬の吸引や吸引を受けたことがきっかけの一つとなった。サービス提供責任者の立場でなく、医療的ケアを必要としている児を養育し、母としての視点を持っている。

自身の経験から、千葉県内では喀痰吸引と胃ろうなどの医療的ケアのサービスを提供している事業所が極めて少ない中、いち早く地域のニーズをキャッチして、喀痰吸引と胃ろうサービスに注力している。

(2) 今川 良枝(FLR 総合研究所 代表)

保健師・看護師・産業カウンセラー・介護福祉経営士・認知症ケア専門士・メンタルヘルス法務主任

名古屋大学大学院 医学系研究科 看護学専攻修了(修士)

・職 歴

- ・愛知県心身障害者コロニー中央病院
- ・豊橋市役所 保健師・看護師
- ・産業保健師(花王株式会社中部健康相談室)
- ・看護専門学校等 非常勤講師
- ・一般社団法人日本褒める達人協会 特別認定講師
- ・2007年名古屋大学「介護者の介護負担と植物摂取量に関する研究」
- ・2019年10月第8回 International colloquium on advances in nursing science  
日本代表3名に選ばれ、イタリアミラノで論文発表  
「介護職の離職防止のためのコミュニケーションスキル研修の必要性」



愛知県内初のみんなで認知症予防事業の立ち上げ、心や体に痛みがありながら最

後まで人として生きることの本当の意味とすばらしさを県内に広めた。2015年「介護職が結婚したい職業 No1になる」の実現の為、FRL 総合研究所を立ち上げ、「ほめるハッピーサイクル」を生み出し、今川メゾットとして全国各地から講演依頼があり、喀痰吸引の研修を含めて延べ5000人ほどの介護職に講演や研修を行う。

### (3)西田 次郎(東京歯科大学市川総合病院 病院長)

医師、博士(医学)、日本内科学会認定内科医(指導医)、日本消化器病学会専門医(指導医)、日本医師会認定産業医、日本肝臓学会専門医(指導医)、その他 日本消化器病学会評議員 他  
長崎大学医学部卒業

#### ・職 歴

昭和 62 年 東京歯科大学市川総合病院 内科助手  
平成 01 年 慶應義塾大学医学部消化器 内科助手  
平成 03 年 米国アリゾナ大学医学部留学  
平成 13 年 東京歯科大学市川総合病院 消化器内科  
教授  
平成 25 年 東京歯科大学市川総合病院 病院長  
(現在に至る)



医育機関に求められる診療・教育・研究活動を3本柱として社会に貢献し、現在、日本医療機能評価機構の認定はもとより、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、臨床研修病院などの指定を受け、地域社会から求められる総合病院としての使命を果たすべく日々努力している。わが国では著しい高齢化によりそれぞれの地域における医療需要は急速に変化することが見込まれており、超高齢社会に対応するため病院完結型から地域完結型の医療を実現することが求められている。地域医療支援病院として病病連携、病診連携を推進し、病院や医科・歯科診療所の医師と顔の見える連携を取ることで、地域の患者さんに継続性のある適切な医療を提供できるよう貢献していきたいと考えている。(病院 HP より抜粋)